



平成 26 年 9 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社キリン堂ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 寺 西 豊 彦
執行役員
(コード番号 3194 東証第一部)
取 締 役
問合せ先 執行役員 小 林 剛 久
経営企画部長
(TEL. 06-6394-0100 (代表))

平成 27 年 2 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 26 年 8 月 18 日に公表しました「平成 27 年 2 月期（平成 26 年 3 月 1 日～平成 27 年 2 月 28 日）」の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正（平成 26 年 3 月 1 日～平成 27 年 2 月 28 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (平成 26 年 8 月 18 日)	107,800	2,190	2,630	970	85.61
今回修正予想 (B)	104,957	1,585	2,074	597	52.69
増 減 額 (B-A)	△2,843	△605	△556	△373	
増 減 率 (%)	△2.6	△27.6	△21.1	△38.5	

(注) 1. 当社は平成 26 年 8 月 18 日に単独株式移転により設立されたため、前期実績はありません。

2. 平成 26 年 9 月 8 日付『(訂正・数値データ訂正あり)「平成 27 年 2 月期の連結業績予想に関するお知らせ」の一部訂正について』にて公表の連結決算期間の訂正を反映させております。

2. 修正理由

現在、当社グループは、「地域コミュニティの中核となるドラッグストアチェーン」の確立をスローガンに掲げ、商圏内のお客様にとって便利で買いやすい売場づくり、セルフメディケーションの受け皿となる「かかりつけ薬局」としての機能を高め充実させるなど、顧客第一主義の店づくりを推し進めております。さらに、業態間競争に勝ち抜く収益基盤の確立を図るため、経営効率改善に注力しております。

このような状況のもと、第 2 四半期連結累計期間におきましては、主力となる小売事業において、既存店の活性化を図るため、当社の連結子会社である株式会社キリン堂が 6 店舗の改装を実施いたしました。また、平成 26 年 4 月より導入した「新ポイントカード」の入会促進活動並びに同カードを利用した販売促進活動、ヘルス&ビューティケア商品のカウンセリング販売、PB 商品の積極的な展開と販売強化に注力いたしました。

第 1 四半期連結会計期間におきましては、消費税増税前の駆け込み需要の寄与に加え、調剤部門の売上高が伸長するなど順調に推移しましたが、第 2 四半期連結会計期間におけ

る消費増税前の駆け込み需要の反動や記録的な大雨などの天候不順が響き、厳しい状況で推移いたしました。売上総利益率は、ヘルス&ビューティケア商品のコンサルティング販売やPB商品の販売強化が奏功し計画を上回ったほか、販売費及び一般管理費も計画内でコントロールできておりますが、減収による影響を吸収できず減益となりました。

第3四半期に入り売上高は回復基調にありますが、消費者の慎重な購買姿勢は続き、厳しい経営環境が想定されることから、上半期の落ち込みを下半期で取り戻すのは困難と判断し、通期連結業績予想につきまして、売上高は1,049億57百万円、営業利益は15億85百万円、経常利益は20億74百万円、当期純利益は5億97百万円に修正いたします。

当社グループといたしましては、通期連結業績計画達成に向け全社を挙げて取り組んでまいります。

以 上